

日本初！IoTを活用した橋への照明効果による水位アラート 「人吉市ライティング防災アラートシステム」の運用が開始されました

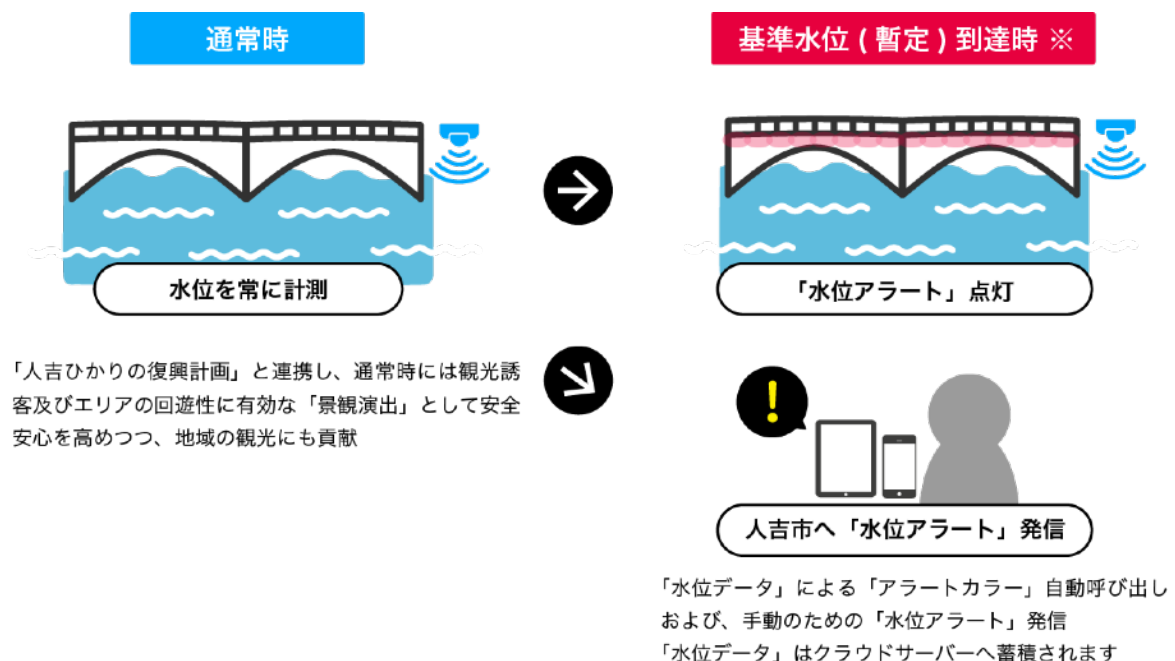
株式会社システムフォレスト（本社：熊本県人吉市、代表取締役：富山孝治、以下システムフォレスト）は、株式会社LEM空間工房（本社：大阪市中央区釣鐘町、代表取締役：長町 志穂、以下LEM空間工房）と共同で、人吉市が公募した「人吉市ライティング防災アラートシステム構築業務」を受託し、4月16日(土)より本業務の運用が開始された事をお知らせいたします。

本業務は、熊本県人吉市が取り組んでいる、令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興の指針として「災害に負けないまちづくり」を掲げた取り組みの一つとして「伝達手段の多重化とわかりやすい情報発信」に基づくものです。夜間に不安となる河川状況の把握に有効な「照明効果」を利用して、市民に正確かつ迅速に情報を伝達することを目的として、LEM空間工房が「人吉ならではの」思考を基本理念に、人吉市の球磨川にかかる「水の手橋」を対象として照明計画やコミュニティデザインでの「あかり」の全体プロデュースを行い、システムフォレストが得意とするIoT技術で取得した水位データを基に、クラウドシステムを活用することで照明制御システムとの連携構築を実現しました。

橋梁の手すりなどに水位センサーと連動した変色可能なLED照明を設置し、水位センサーにより基準水位(※暫定)に達した場合に照明の色が自動で変化する事で住民へ危険を伝える事が可能になりました。

豪雨災害時に豪雨の音により防災無線が聞こえづらかったといった課題を踏まえ、視覚的なアラートにより住民への危険認知に係る情報伝達手段の多重化を図りました。また、本防災アラート照明は、通常時には「人吉ひかりの復興計画」と連携し、観光誘客及びエリアの回遊性に有効な「景観演出」として安全安心を高めつつ、地域の観光にも貢献します。

概要図

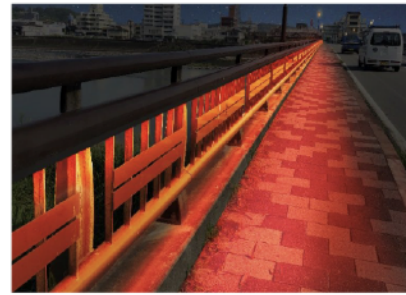


※現在、球磨川の氾濫注意水位などは引き下げられており、当分の間は引き下げた水位(暫定水位)で変色します。

■計画高水位 — 赤色点滅

■氾濫危険水位 — 赤色

水位情報に応じて自動もしくは手動にて色彩が変化。橋脚も照らすことで水位の視認性がさらに高まる



■氾濫注意水位 — 白色



■通常時 — 電球色



4月16日(土)に行われた点灯式典の様子



株式会社LEM空間工房 代表取締役 長町 志穂氏

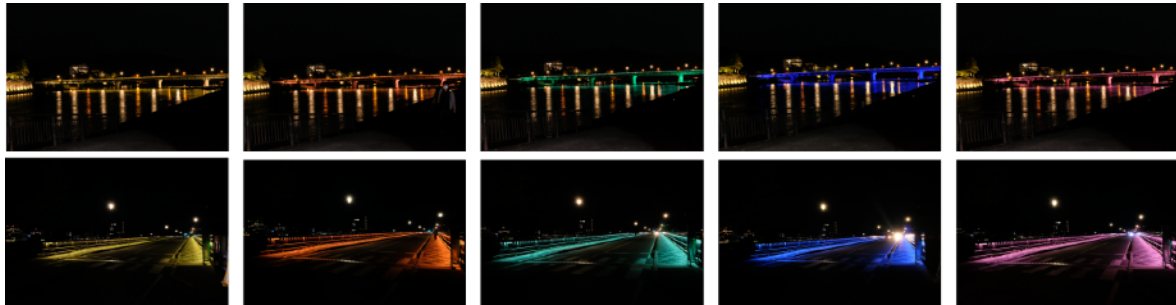


株式会社システムフォレスト 代表取締役 富山孝治

実際に点灯された様子



水位が基準水位に達した場合に照明の色が自動で変化、住民へ危険を伝える事が可能に



通常時には「人吉ひかりの復興計画」と連携し「景観演出」として安全安心を高めつつ地域の観光にも貢献

システムフォレストは、災害や地方創生などにおける様々な地域課題をIT・IoTを活用し解決を支援いたします。また、IT・IoTを通し新たな働き方やビジネスの創出、地域課題の解決に取り組むことで、九州地域の活性化に貢献してまいります。

■株式会社LEM空間工房について

社名：株式会社 LEM空間工房

代表取締役：長町 志穂

所在地：大阪市中央区釣鐘町2-1-7 都住創スパイヤーB2階

事業内容：照明計画・デザイン、照明コンサルティング、デザインコンサルティング、各種デザイン、教育・文化啓蒙

HP：<https://www.lem-design.com/>

会社概要

会社名：株式会社システムフォレスト

代表者：代表取締役 富山孝治

コーポレートサイト：<https://www.systemforest.com/> IoT/AIサイト：<https://www.iot.systemforest.com/>

グループ企業：株式会社ウフル <https://uhuru.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社システムフォレスト 広報担当 マーケティングチーム 門岡

電話：050-1748-7030(096-377-5101) FAX: 096-377-5102

WEBからのお問い合わせ：https://pages.systemforest.com/contact_iot.html